



世界最大級のロボット競技会に出場する 市内在住の中学生が市長を表敬訪問します

7月5日、6日、オーストラリアシドニーのマッコーリー大学で開催される世界最大級のロボット競技会「ファーストレゴリーグ (FLL) 世界大会」に奈良教育大学附属中学校科学部が出場します。そのチームメンバー7名のうち、市内在住の生徒3名と顧問が、市長を表敬訪問します。

同校は、2月11日に東京工業大学で開催されたファーストレゴリーグ日本大会で上位入賞(総合11位)したことから世界大会に出場します。

※ファーストレゴリーグ(FLL)とは

9歳から16歳を対象とした世界最大級のロボット競技会で、これまで世界98カ国32,000以上のチームが参加しています。1998年にアメリカのNPO法人「FIRST」とレゴ社により開催されました。競技内容は、自分たちのロボットを操作し、2分30秒の間に3Dプリンタで作ったブロックを運んだり、障害物を乗り越えたりするなど15のミッションの攻略を目指す「ロボットゲーム」と「プレゼンテーション」で構成され、総合得点を競い合います。

- ◇ 日 時 6月5日(水) 16時30分から17時00分
- ◇ 場 所 生駒市役所4階 特別会議室
- ◇ 訪問者 天方 蒼志 (奈良教育大学附属中学校3年/桜ヶ丘小学校出身)
城野 夏妃 (奈良教育大学附属中学校2年/生駒小学校出身)
有山 力 (奈良教育大学附属中学校2年/俵口小学校出身)
葉山 泰三 (奈良教育大学附属中学校科学部顧問)

この件に関する報道関係からのお問い合わせ

生駒市教育委員会 生涯学習課 (課長:梅谷) ☎0743-74-1111(内線641)